



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/15

池田さん、原爆先生の特別授業をして下さって、ありがとうございました。

私達は社会の授業で、いつ、どこで起きたことなのか、といったことは知りましたが、くろしい様子や原爆の名前、時速や候編都市などは、この授業のおかげで、始めて知り、学ぶことが出来ました。

お話しを聞いているだけでも、その様子を想像するだけでも、おそろしく、悲しく思わずに身を震わすことになってしまいました。なので、見たリ体験したりした人は、どれだけこわく、おそろしかったのてりあろう、と思いました。

それから、700000の少年この少年というのか、原爆「リトルボーイ」のことかとは思いませんでしたので、少しおどろき、また題名の意味が分かりませんが、でもなぜその名前にしたのが、不思議にも思いました。

最後に、原爆というのはおそろしいにとてりありますが、知る事はとても大切だと思つたので、たくさんの人に伝えてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

この前は三小に来て頂き、原爆について教えて頂いて、ありがとうございました。自分達の世代は戦争などは知らないのので、この前は原爆のことについてくわしく知るとてもいい機会があったと思います。原爆がどれほど怖いか全く分かってなかった自分は原爆先生の話を聞いておどろきました。太陽より約20倍熱いものが約2500000000倍距離から飛来した上空600m地点に落ちたと思つて恐ろしくおどろきました。音の速度は秒速340mだけども衝撃波は秒速4000m、ということはお音より1000m速いと考えれば原爆は怖いと思いました。原爆の1000倍のいよつくを持つミサイルを持っている北朝鮮は恐れおののくと思います。戦争は赤い文でやってほしいと強く思いました。本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は学校で原爆を習うまでに少しは原爆について知っていました。けれど原爆はおそろしい物、たくさんの方が犠牲になった、だけでした。それだけでもおそろしいのに実際はどんなにこわかったことでしょう。その実態をききました。まず原爆が空中で爆発すると同時にピカッと白く光ったそうじゃ。そしてその光が一瞬のうちに亡くなった人や苦しみながら亡くなる人。また今でも原爆後遺症という苦しみ人もいます。

そしてこの時とはとてもひどくどんどん広島中心部に行くといかがたれさがっている人、などとても人間にはみえないそうです。いかにたれさがるほど、原爆のいかにすごかったと思います。そのウラソのかたまりつまり原爆がおちくるなんて。そして2つおちくるなんて。だれも想像しないでしょう。この現実は一生涯忘れたいでいきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生へ

原爆についてお伝えをもらいありがとうございました。

原爆について授業が少しや、たけど、
くわしくは知りませんでした。

又、今回の授業で原爆のひさんさを
改めて知ることができました。

私は広島原爆ドームや資料館に
行っただけです。

行っただけは、一年生ぐらいの時だったの
で、もっとはおぼえはいいせんが、

すぐひさんなまけいを再現していること
もとても怖かったというのをおぼえ
います。

この教えをもらったことも忘れずに
したいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講してぼくは改めて
戦争の苦しさ、悲しさを知りました。

ぼくは最初7000ccの少年と聞いてあるのを見た
とき不思議に思いました。

なぜなら太陽もそんなおとどをたせたいの
に少年が7000ccと不思議に思ったからです。
今回の授業を受原子爆とたよや戦争をせつたいに
にはいけないうことを知りました。

資料館や原爆ドームにも行ってみたいと思いま
した。

このことをいろいろな人に伝え戦争をせつたい
にはいけないうことを教えたさ
い。きのうはあつたとうございしました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

原爆先生の授業を受けて、強く改めて思ったのは、
原爆のいりよくはすさまじいということです。
今まで、学校であった「平和の集い」で、「原爆によって
多くの命がうばわれ、町は破かいされた」と
いうことは知っていましたが、人間の体が
そんなひどいありさまになったとは知り
ませんでした。「リトルボーイ」の中のウラニが
1kg 燃焼しただけで広島を破かいしてしま
ったと知って、もし、60kg 全てが燃焼していたら、
四国や、中国山地までが被害を受けるのではな
いかと思いきり身が震りました。たとえ戦って
いても、罪のない人たちが、町まで壊して苦しめるの
は良くないと思います。あと、原爆によって、一
瞬で人が消えてしまったというのがびっくりしました。
体内の水分が蒸発するというのは想像がつかない
し、私たちに想像できないような悲しみだった
のだらうなと思います。こんなさん劇をくり返さない
ために、戦争を知らない世代も、将来へ伝えて
いくことが大切なのだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

私は原爆先生の特別授業をうけて
少し、しゃげきも受けました。

私は原爆のことなんて、全然思っていな
かった。だけど、実さ、本当の話を聞いた
ら「あ...こんなことがあったんだ...」と思
い、悲しくなった。

と中先生がおどかしてきた時は
本当にびっくりしました。

でも、実さ、の原爆はあんなんじゃな
くて、もっともっとすごいものなんだな
と思った。

今回、原爆先生が来てくれた事を
すごく感謝しています。

今までの歴史を少し知ることが出来た
し、すごく、いい経験になったなあと
思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業をしていただき、
本当にありがとうございました。

ぼくは最初、「7000℃の少年」というタイトルにか
感しました。なぜなら、少年を男の子というふう
に読み取っていたからです。でも、受講した後は、「少年」と
いうのは原子爆たん「リトル・ボーイ」の名前のこと
で、「7000℃」というのは爆はしたときの外側温度
ということが分かり、「7000℃の少年」というのは原子爆たん
のことと分かり、スッキリしました。

また、この授業を受けて、原子爆たんとは絶対に使
てはいけな、い、絶対に必要のな、い、悪
えいしょうしかあたえない最悪なものだと感
ました。

これからも原爆のひびきをたくさんの人に伝えてい
ってください。本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

12/14

先日は、原爆のことを教えてくださり、ありがとうございました。今の時代では考えられないほどの原爆の恐ろしさを知ることができました。原爆先生のお父さんの話をきいて、どれだけつらか、たかか分かりました。原爆で亡くなった人は14万人もいて、被爆者は24万人という人数をきき、私は原爆の力の強さを知りました。今でも後遺症などで苦しんでいることも、たくさんの尊い命がうばわれたいって悲しくなりました。原爆先生のお父さんが原爆のことを昨日のことのように覚えていると言っていて、約70年たっても心にそれだけ残ることは、原爆は、忘れられない出来事で、教えられた私たちも忘れてはいけない貴重なお話をきくことができました。このことは絶対に忘れません。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/14

原爆先生の授業を通して戦争中はとても大変だったということを改めて強く感じる事ができました。第二次世界大戦のことは社会の授業で勉強しました。社会の教科書にはのっていないことまでていねいに教えて下さりありがとうございました。私は最初どうして戦争のことを話すのか分かりませんでした。でも原爆先生の話を聞いて戦争を通じて学ぶことがあることを知りました。原爆とはとてもおそろしいもので、たったの1しゅんにして人々が消えていきすみのかたまりになってしまうことは今では考えられません。今まで知らなかったこと、とてもたくさんありました。私は原爆先生の話を聞き戦争はとてもおそろしく人々を苦しめてしまうことを知りました。しかもたったの1しゅんで命を失ってしまう人もいて、戦争はやってはならないということを強く感じる事ができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは池田さんの話を聞いて、あらためて
 原爆のおそろしさ分かりました。ぼくは、会
 社があのまゝでいた人がいっしょんじ
 して消えてしまったことにびっくりしま
 した。ぼくは原爆とはただ、火暴たん
 が火暴発して、たくさんの方が亡くな
 ったのかと思っていました。原爆先
 生の話を聞いて、たまたまたんが「は
 くはつしたのだではなく、原子力火暴たん
 が「はくはつしてさらにそこから「熱線
 「衝撃波」「放射線」の三つがあるた
 しりました。なかでも特に「衝撃波」に
 はおどろきました。たった1kgのウラニウ
 ームこれなら60kg使ったらどろろなる
 かというのを考えて、おそろしく
 なりました。池田さん、原爆のことをおし
 りえてくれた。本当にありがとうございました。
 二度とない貴重な体験でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆は今まで放射能が入。た爆弾だと思。ていました。でも授業を聞いて原爆はこの世のものとは思えないほどの、とてつもない力を持つ。ていて恐ろしい兵器だと分かりました。今、日本でもかく兵器を持つか持たないか問題にな。ていませが、それはいけないことだと思。います。もし持。た。ら一番悲。しいのは原爆によ。て亡。くな。てしま。う人とその遺族の人たちだと思。います。今回の授業で改。めて原爆の恐。ろしさと戦争をしてはいけないとい。う意。言。が強。まりました。今回の授業で一番お。ど。ろ。いたのは、原爆を落。としたB-29の名前です。ぼくは今まであれが、パイロットの母親であ。ることは初めて知り。と。こ。もお。ど。ろ。きま。した。家で、原爆について言。う。べ。つ。て、長山崎の資料館にも行。て。み。たい。と。思。います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

この間は、貴重なお話を、してくれて、ありがとうございます。
話を聞いて、あらためて、戦争は、
やっぱりいけないと思いました。もともと「戦争は
いけない」と思っていましたから、爆弾が投下されて
からの、軍人の働きや、被爆者たちの生々しい、昔の
げんじょうがよくわかりました。はっきり言えば、こわいし
被害にあいたくないし、りふじんだけと、せめて、せめて、
自分の生きている間は戦争がおきないでほしい。と思って
しまいます。だから、昔の人はすごいと思う。毎日、毎日、
爆弾が、おとされないうえ、不安になりながらの生活は、
ストレスがたまるはずで。だから、昔の人は、すごいと思う。
そして、あなたの、お父さんも、すごい、いたいな方だ”と思っ
ます。池田義三さんは、とても、つらからた過去を、ビデオで
とったり、「さんこうまでに」と手紙をくれたり、今の戦争を
知らない、私たちに、自分が経験した思い出したくないで
あるう事を、伝えようとしてくれていたのだから。そして、
それを、受けついで、池田、貞徳さんも、すごい、いたいな方
だ”と思います。これからも、つらいことを話そうと思ひますが、
かんばって、様々な人に戦争のつらさを伝えていらしてください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いた社会で、た授業よりも
ひさんで最初は悲しみよりもおどろきの方が強
かったです。一番おどろいたのは、候補になった
都市のことです。①広島 ②小倉 ③長崎 そのほかに
も横浜、新潟、京都、があ、一番に選んだのが
京都ということです。京都は木の家が多いから、火が燃え移りやすいのに選んだのは、
1200年をこえる歴史が京都には多くあるからという
理由でおとされたのが不思議です。日本のことが
まらいたら、1200年をこえる歴史があ、たとしてもおと
せるはずなのにどうして広島、長崎に原爆をおとした
のかがわかりません。

最後の原爆先生のお父さんがビデオで言っていた
話がビデオに残っています。つらくて、思い出したくもない
ことを、しょうけんめい話してくれていて、あまりのつらさ
に抱いている姿を見ておねがいたくなりました。

想像しただけでも見たくはない現実をたいけんした
人にしかわからないのに話ただけでおねがいたくな
るのは、原爆がどれほど人を苦しめたのだらうとあらためて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

このあいだは、第三小学校で、特別授業を行ってくださり、ありがとうございました。

私は、この特別授業を受けたことにより、広島におちた原爆は、どんなにおそろしいものなのか、ということも、今まで以上に、感じる事ができました。

なかでも、「リトル・ボーイ」の爆発したときは、中心が100万℃で、外側は、7000℃と、太陽の温度よりも高い熱線、衝撃波、放射線が、降り、たり、起きたりすることになり、くりしました。

また、「リトル・ボーイ」のウランの重さ、1kgがゴルフボール1個くらいと、小さくても、広島を町を一瞬で変えてしまったことになり、くりしました。

しかし、「リトル・ボーイ」には、ウランは60kg乗っていたのに対して、60分の1である、1kgしか使われなかったのは、なぜなのか不思議に思いました。

私は原爆のことを知って二度とこのようにこのようにすることはあてはならないと、改めて実感することができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

124

今回の特別授業では、いままで
しらなかったことがたくさんありました。
本を読んで原爆について知って
いましたが、ここまでくわしくは
知りませんでした。

原爆の候補になった教師で、京都
が出たことにおどろきました。

問題の 1kg という問題見て
ウランの重さだということか
わかりましたが、もし

全て爆発していたら
どうなるのだろうか、家で
考えました。話を聞いてみて

70000の少年という題
名の意が、おかつとほく

は思いました。また、広島に
行ったことがないので

原爆ドームなどを見て
もっとくわしく知りたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業の中で死体を片づける、ヤウジ虫が出て
 という言葉を聞き被火暴者も兵士も大変だったと改めて
 感じました。「はだしの元を言った時も、同じような姿
 や行動が描かれていたので、話の内容が
 頭に浮かんできました。その姿を実物で見たい
 人は、とても苦しく、辛かったと思います。最後
 のビデオで義三さんが泣いたのは、その姿を再
 び思い出したからだと思います。そして原爆資
 料館の模型を綺麗と言ったのも、実物は
 もっと残酷、残虐で、模型では表せない位だ
 ったのだと思います。これが原火暴の残酷さ
 について皆に教えてもらいたい



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/15

ぼくは、原爆のことにはま、たくしらないし
 興味もなかったけど今回の授業で
 原爆に興味を持てた。少し考えてみる
 と昔の人が原爆にあたったのはさんねんと
 いうことではなくもしかしたら今、原爆がうつってくるかも
 しれない。それならどううせぐ、いや、せぐことはできない
 がもしもないでも原爆をおとさないようにならでき
 る昔の人がつくり上げてくれた今を、土台の人がいた
 からこそ今があるその今をたいいじにして今のかんけい
 をくずさないようにしていきたい。アメリカや外国には
 自分がせれていやなことはするな、ということも理解
 してもらえたら今のかんけいはたもてると思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

12/15

私は原爆がおそろしいものだという
ことは知っていましたが、まさかこ
までおそろしく、さんこくなものだと
思っていませんでした。一じゃんで
人間の体の水分がなくなって、すみの
かたまりになってしまうことにはとて
もおどろきました。しかし、今は
そのときの約千倍もの技術が発
達したものがあり、北朝鮮がそれを
アメリカに向けて発射すると言っていま
すが、もし本当に発射されてしまったら、
もうアメリカは終わってしまうような
気がします。

私はたとえろがう国どうれでも
同じ人間なので仲間だと思いま
す。なので広島、長崎のようなこ
とが二度とおこらないといいな
と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

この小金井第三小学校で貴重な話をしてくだ
さ。てありがとうございます。前から原爆の話は
していましたが、改めて聞いて、本当に恐いこと
だったのだと思いました。

体験の話の中で、救い出そうとしたが、人間の姿では
なくなってしまうか、泣きさけんでいた人がいた
ということも想像もできません。しかし、これが
本当のことだと思つくと、とても苦しかったです。

原子爆弾の話により、温度が太陽よりも
熱いということにもびっくりしました。しかも、

それが60個あるうちの1個だったということに
おどろきました。広島資料館へ行ったという
話で、私はそこにある人形がきれいだということを知つ
いたので、お父さんが言った「きれいなまじ」という言葉
聞いて改めて、なぜ、偽りのことをのせているのだら
うと思いました。

この実体験の話から色々考えられました。原爆は
ゆるめてはいけない出来事だと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

ぼくは、8月6日に広島に原爆が投下されて、
多くの方が犠牲になったということしか知りません
でした。しかし、今回の貴重なお話で、原爆がど
のようなもので、どれだけの惨事になったのか
ということをよく分かりました。

原爆先生のお父様が書かれたものをもとに印
象的な読み方で読まれた内容や、原爆に
関する美しい解説、見せていただいたビデオ
等は、しっかりと心に刻み込まれたと思います。

この特別授業で知ったことの中には、衝撃
的だったこともありましたが、それを知らな
ら、改めて原爆の恐ろしさ、戦争の恐怖につ
いて考えられました。

戦争はしてはならないことであると強く感じ、
世界に1万個以上あるという原爆も、早く全て
消滅させなければならぬと思いました。

このように考えさせられるきっかけとなった特別
授業は、本当に貴重なものでした。おさあさッ小金井市
立第三小学校に来て授業して下さい、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

きのは、原火暴について教えてくれあ
りがとうございします。ほくたちは、戦争し
いうものを矢口しません。しかし、原火暴先生
が、社会の授業で、戦争が、いかに
けあろしいのがあかりました。原火暴
は、一度に何万人もの人を殺します。
だから原火暴はもう使、アましくまあ
りません。

ほくが、この授業を受けて学ん
だことは、原火暴を、おろして、ま
もしあるとき、リンパボーンの中のウラン
が、ぜんぶ、ほくはつして、たら、いま
の日本は、なかつたかもしあません。た
から、戦争は、もう、いごとあ、こ、して、は
な、あ、か、と思、い、ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子火暴弾の規模は想像以上に大きい物でした。金矢石包などとは違い20万人以上にもなる被害者を出した原子火暴弾はとてもおそろしいものだと思いました。しかしそのような結果をアメリカは知っていたはずですが、それなのになぜ原子火暴弾を投下したのかという事をアメリカ側には平和な国になつてほしいということを告げながらたのしゅう。現代平和な日本が続いているのは平和ではない日本というものを知っているからだと思えます。世界でも平和ではない国がたくさんあります。そんな国に原子火暴弾などの被害者を多く出すものではなく被害者が限りなく0に近い数で平になつてほしいと告げ平和でない状態がここからの世界全体の課題だと思えます。オバマ大統領が広島を言者問したのも日本は平和な国になつたのだと言、よく来たのだと思われました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

昨日は、私達の知らない原爆の様^{よう}なことを
教えて下さって、ありがとうございます。私は四年
生の時に、原爆のしくみについて調べたのですが、実
際どのくらいい^いかがあるのかは、いまいち分からない
ままです。けれど、原爆先生に教えてもらい、ウラン1kg
で広島がこんな悲惨な^{ひつぱん}ことになってしまう^{おもう}と、や
はり原爆のい^いかほどつも^つばい^{ばい}ものなの^{もの}かという^{いう}ことが
分かりました。私は、戦争も原爆も体験していないの
で、原爆先生のお父^{おとう}さんが感じた被爆者^{ひばくしや}たちの
見るにも無残な姿^{すがた}や、街の様子などは少し分からな
かった所もありました。やはりこれは実際に見ないと分
からないものなのでしょう。この前、広島に行って原爆
ドームを見ました。平和資料館も見学しました。その時、
一つ一つをじっくりと見て、「こんなにひどいものなの^{もの}か、^{おもう}て
いたのですが、原爆先生のお父^{おとう}さんが「まけいすま^{すま}」^{まけいすま}という言
葉を聞いたという^{いう}ことを聞き、ショック^{ショック}というか、なんだか少し
怖い^{おそろ}いかな、よく分からない感情と共に、「これよりひどいものか
あるのか？」とその言葉に信じられない気持ち^{きもち}が生まれました。
そして、もう一度広島に行^いくになりました。この戦争、原爆の^{せつ}



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

12/14

私は今日、原爆がどれほどおそろしいものか分かりました。原爆が落ちてやけどをした人達を助けたくても助けることができない、このような事実を知った時、私はすごく悲しい気持ちになりました。何よりも大切な命が原爆でいっしょのうちになくなってしまふのは、すごくつらくて悲しいことだと感じました。きっと原爆を体験したことのない私たちには、思っている何十、何百倍も原爆を体験した人は生きていたいと思ふから思ふと思います。だからこの原爆で亡くなった方の気持ちをむだにせず、今のいっしょ、一秒を私たちが大切に過ごしていかなければならないと、改めて強く感じました。

この特別授業を通して、この命を大切にしていこうと思いました。今何もなく過ごしているこの時間も、平和のおかげなのだと強く感じました。これから、この命を大切にすることは大事だということをいろいろな人に伝えていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

私は、原爆先生の話を聞いて、新潟も原爆投下というの中
に入っていたことをはじめて知りました。私の母の実家が新潟に
あります。もし、新潟に原爆が落ちていたら、私は生まれていなかった
かと思うと、それだけで"ぞ"とします。

今日の話でも、本当に体験した人の千分の一くらいしか分かって
いないと思います。私は、他の国がやっている。日本に投下された
原爆の何千倍もの原爆が作られていることを知って、作るのは、
百歩中百、として、他の国としては自分の国に落とすほど、
絶体にしてはいいと思います。しかも、もう日本に原爆を
落とすとした時点で、絶体にしてはいい線はアメリカと
日本は二つとしたと思います。落としたアメリカだけが悪い
のではなく、戦争をした日本、他に戦争をした国全ての国に
責任があると思います。

日本に原爆が投下されてから、七十年がたったので、戦争を
体験した人々が亡くなっていく中で、残された私たちに何かを
伝えるかと考えると、やはり、私たちが聞いた今日の話を、少しでも
本当のことを伝えて、少しでも多くの人に伝えることだ"と思います。
もう二度と原爆を投下させないために、これから生まれてくる人々
に今日のことを伝えて、私たちが"としをとったとき、少しでも原爆を知っている



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のかで皮ふがはがれてしまうということにおどろきました。私は原爆資料館にあって人形の写真を見てとてもゾッとしました。しかし義三さんはその人形を見て写れいすきる」といっていたのでそのときのじょうきょうがとてもひどかったとこのことが感じられました。義三さんが九日目にすくた女学生がまだ生きてると義三さんがもらった手紙に書いてあってもその方がまだ生きてるのであればその方からも話をききたいなと思いました。

私はいままで原爆にきょう味がなからたし何かするとしても広島のことばかり考えていたので今後は長山崎についても考えてみたいぞ。

いろいろ原爆のことについておしえてくれてありがとうこざいました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今回、原爆先生じゅこうの特別授業を受講して、原爆のおそろしさを知ることができた。話にあたり、人の皮膚がとれ、顔面にやけどをおい、黒くなった人たちが街中にあふれていたことなど、とても私には想像もできなかつた。また、とくにおどろいたことが2つあつた。1つ目は、原爆資料館の展示物ではきれいで原爆のおそろしさが伝えきれないということだ。あの展示物でも私はおそろしいと思つたのに、それ以上本当はひさんなことがあつて、つたということにおどろいた。2つ目は、広島や長崎に投下された原爆よりも威力が強い原爆が、今世界に多くあるということだ。広島、長崎に投下された原爆でも多くの被害を与えたのに、それよりも強い威力の原爆が投下されたら、もっと多くの被害を与えるからつた。このような原爆などの核兵器を世界からなくするためには、原爆が投下された唯一の国として世界にうたえていくべきだと思つた。そのために、まず私たちが、平和をついて、考えていくようにしたい。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は今日この授業を受けて、
改めて、戦争（原爆）というものが
いけないものだということが
わかりました。原爆は、多くの人々の
命をうばい、そして、無差別に
人々が殺されてしまうものだから
です。また今日の授業で、京都府
に原子爆たんが落とされる候補
にあがっていたことをはじめて
知りました。京都に原子爆たん
をおとしてしまうと、古い都が
なくなってしまうという意見でおとす
のをやめたということもはじめて
知りました。今後、このよう
な原爆について知る機会が
あったらぜひ参加して、原爆
についてもっとくわしく調べて
みたいのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業で戦争について学習し、広島、長崎におとされた原子力爆弾による被害はとても悲しかったということは知っていました。そして今回、実際にその悲しさを体験した人の話や様子がきけて、改めてとてもこわいものだとわかりました。

とくに今回の授業で印象に残ったことは一瞬のうちに広島市人口の35万人のうち2万人が亡くなったことです。そのときには助かっている人も熱線、衝撃波、放射線が次々と人々が命をおとし、死者数は約14万人にもおよんだと知りました。

私はこの授業を生かして後世の人にも原子力爆弾の悲しさを伝えて使ってはならないものだということを伝えていかなければいけないなと思いました。また、このような授業が受けられてよかったと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は五年生のときに長崎の原爆ドームに行ったことがあったので、原爆についてほとんどのことを知っていたつもりでした。でもそれは違いました。私が知っていた以上の原爆のおそろしさ。被爆者の様子。言葉にならないほどの恐怖を感じました。耳をふさぎたくなりました。しかしこれは本当に起きたことで目をそらしてはいけないことだと思います。決してこのことを忘れてはいけません。原爆(核)を保有している国はなぜ、平気な顔をしていろのか。人を大切に思っていないのかもしれない。人間を人間でなくしてしまう原爆。核が世界にある意味を考えてみたくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

私は原爆先生の話を聞いて私が知らなかった戦争の苦しさやかこくさなと"か"知れた。前から戦争はしてはいけないなものだ"というのはわかっていた。でも、池田さんが経験した原子爆弾はどんなものなのか、原子爆弾がおとされた後、兵隊としてどんなことをしてきたのか"よくわかった。

爆弾で焼かれてしまった人々を見たのは一生忘れたくても忘れられない出来事だ。たんだらう"な"と思った。

話だけで"池田さん"はどんな人生を歩んできたのか"すごくわかりやすく伝わってきた。

原爆先生の話は"ずっと忘れないようにしたい。そして、戦争をしなないように自分でも"どうしたらいい"のか"ということを考えられた90分だった。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

社会の授業で習った戦争時の
情態、また、まえから知っていた戦争時の
事実よりもくわしく知ることができ、戦争の
おそろしさが増しました。この原爆先生の
特別授業を受講して初めて知ったこ
とがたくさんあり、勉強になりました。
池田義三の体験談とても印象に
残り、おそろしかったです。皮肉がはき出し、
一瞬で人が死んだり、聞くだけでは、今の
ぼくたちには想像できません。しかし、
原子爆弾が投下される動画を見て、どん
なにひどい青景なのかを知り、おそろしかったです。
その中でも特に、原子爆弾は、太陽の温度を
こえるのが人に近づくと、どんなにあつい、いや
苦しいのか想像すると、きょうふでたえられませ
ん。この特別授業を受講して、戦争が二度と
しないようにしてほしいと思います。今ぼくが
願っているのはそのことだけです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回 原爆のおそろしさやひさんさを
改めて知りました。この授業をする
まで、とても危なくこわくおそろしいものだ
とは、分かっていましたが、この授業を受け
てさらにその気持ちを強く思うようにな
りました。たくさんの人のかわいそうな姿
想像するだけで胸がいたみます。ぼく
は 8月6日 広島に原子爆弾が落ちた
2004年の日がたん生日で、ぼくに、とてもはめ
でたい日ですが、その日の1945年にたくさ
んの命がうばわれ人々が苦しみ悲しみ
にくれていた日を別のことでめでたく祝
ったりするのがとてももうしおけないと
思いました。そして原爆のひさんさをさら
にするために 原爆ドームにいつかいこうと
思いました。今は広島に落とされた原爆
などよりも数倍もの兵器が作られていま
す。核兵器のない世界を目指していき
たいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生のお話や、ビデオを見て、原子爆弾が投下されて、ひさんになった広島や長崎、人々のつらさが、よく分かった。原爆ドームにも行ったことがあつたし、広島に住んでいたこともあつたけど、あんな所で、そんなひさんなことが起つたなんて思えない。

言葉では分からないほどのことだつたろうし、死方した人や、傷を負つた人、苦しい思いをした人が、70%以上もいるなんて知っておどろいた。

そこにいた人がどんな思いだつたか、分からないけど、私たちが思っているつらさでは終わらないと思う。私たちは、戦争が起つた悪いじょうたいで、当然のりのように過つていたが、もし、このようなことが起つたら、と考えると、想像がつかない。そのようなことを、あまり考えたことがなかったけど、私たちも、平和について考えることが大切だ"と思う。また、原子爆弾が投下されたこの事件を"りて、はたよく、これからの日本が戦争が"ない国になつてほしいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業で、社会の
授業で学んだ第二次世界大戦のときの
日本の様子がくわしく知れました。

一つの原子爆弾で、14万人の死者、
24万人の被爆者が出たことにおどろ
おどろきました。

原爆先生のお父さんが見たものの想像
はつかないけれど、今回の授業で
広島でなにが起きたのかかわか
りました。

原子爆弾投下都市の条件を聞いて
なぜそんな条件が存在するのだろう、
被害者が出るだけなのにと多くの
疑問をもちました。

この授業で原爆の怖さを知り
多くの死者が出ることを知りました。
戦争は人の命をうばうものだから
絶対にしなくていいと改めて強く
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆はどれほどこわくて、たくさんの人が
なくなっただのは、あまり知りませんでした。

けれども、今回の授業を受けて、原爆の
こわさ、大変さを知りました。

私はゴルフボールぐらいの大きさのウラン
が広島市全体をはかいしてしまうぐ
らいの力があるのを始めて知りました。
私には原爆が落ちてくるのを想像できな
かっただので、太陽が落ちてくると思
えました。そう考えるとすごくこわくて、考えてみ
ただけでゾッとしました。しかもこれがいつくら
か分かるまいまらると思うとこわくてた
まりませんでした。

そして、たくさんの死者がでたので
かゆいそうでした。

今回学んだこととで、原爆がどれほどこ
わいのれを知れたし、これをわすれず
いていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は、池田先生に原爆について教えてもらって、「原爆はこんなにもおそろしいものなのだ」と改めて実感しました。私はいままで、何回か戦争や原爆ドームについての番組を観たことがあります。でも、1度も理解しなから観たことはありませんでした。なので、今日この授業をうけて、これからはこのような番組などがあたらしく、じっくりと理解しなから観ようと思います。私が今回の授業で最もしょうげきが大きかったのは、3分程あった原子爆弾が投下された映像です。池田先生が説明されたとうり、いっせいの光のうちにみんなが消えてしまて、生きた感覚がしませんでした。思わず息をのんでしまうほどのはく力で、まるでアニメを観ているかのような気分になりました。もちろん、初めて知った事もありました。それは、原爆の温度が太陽よりも暑いということです。これを聞いた時、本当におどろきました。これからはたくさんの方に、原爆について教えてあげて下さい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

「助けて...助けて... 兵隊さんたち、助けて...」
私は、この言葉に強く心を動かされました。
いつものように生活していたら、急に原爆
が落ちてくる。私にとっては想像もできま
せん。どれだけ怖いのか。被爆者たちは
どんな気持ちだったのか。授業を受講する
前は、「怖かったんだろ?」ぐらいの感情しか
思いうかびませんでした。だけど、実際に兵隊
として体験した義三さんの思いや、時がすす
うちに変わる気持ちの変化を原爆先生から
聞いたときに、キッと動けないくらい、夢を見ている
ように思えたんだと思います。何か起きている
のか分からず。そういう思いは、義三さん
にあったと思います。なぜなら、話を聞いている
ための私にもその思いが生まれたからです。
これからも、8月6日と、9日に広島と長崎
に落とされた原爆のことを絶対に忘れては
ないで、今、私たちが平和な生活をおくれることに
感謝しながら、この先の未来も歩んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して
ぼくは、改めて戦争、原爆の非惨
さ、残酷さを痛感しました。
ゴルフボール1個分の大きさのウラン
原爆で、広島が壊滅したと分かった
時には、恐ろしさで体の震えが
止まりませんでした。また、原爆が
爆発した時、太陽が近くにある
ようだと言った時は、本当にその場
にいらのように怖さを感じました。
衝撃波の速さを聞いた時は、
逃げられないという怖さを感じ、
想像してしまいました。このような
あてはならない戦争や原爆に、
今まで興味を持たなかった自分に
悔いがありますが、その分これから
被爆者のためにも一日一日を大切に
生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、
原爆はこわいであらためて思いました。
原爆が落とされて、たくさんの方が死ん
でしまったし、おけいごをおあった人もたかさ
んして、原爆はあ。これはいけないものだと思
いました。また、またこの世に昔、おとさ
れた原爆より、もっと強い原爆があるときい
て、原爆がなくなるとほしいと思いまし
た。そして、戦争は二度とおこるとほし
くないと思いました。国のためにた
たかう人もいるけれど、命は大切に
してほしいと思いました。もしも、
今戦争がおこっていったら、すぐにや
めてほしいです。戦争をして勝つことも
必ず死んでしまう人はいるし、まずしい
くらゐにするのもつらいし、負けを認め
なくて、原爆を落とされれば、また、大ぜい
の方が死んでしまうからです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、わざわざおいそがしい中、三小にきていただきありがとうございます。

私は、社会の時間少しだけ勉強しただけで、実際はどんなものなかわかりませんでした。ですが、今回原爆先生の特別授業を受講させていただいて、原爆について、よくわかり、良い機会となりました。

私は、お話を聞いているうちに、原爆についての、ひさんさがよくわかりました。また、被爆者数が、24万人、死者数、14万人という言葉をしていて、多くの人がお亡くなりになったことかとても、残念な気持ちになります。もし、自分が住んでいる東京に、原子爆弾が投下されたら...。ということを見ていて、ずっとそのことを思っていました。

今回、原爆先生の特別授業を受講して、命の大切さを学びました。なのでこれから、「自分の命は自分で守る」ということを心かけたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の牛寺別授業を受講して、
 原爆の悲惨さを改めて痛感しました。
 理由はたまた一発の原子爆弾で24万人の
 人が被爆し、14万人の人が死亡したから
 です。また、原子爆弾の熱線や熱風、衝撃
 で死んだ人や、放射線による後遺症で苦しむ
 人々のことを思うと原子爆弾が落とされるような
 ことは二度とあってはならないと
 思いました。とり、原爆の熱さが
 7000℃中は、100万℃をこすと、それが地面では
 3000℃以上になることを知って、
 原爆のいかにおどろきました。
 これからは、原爆が落とされるようなことさ
 えず、戦争もあってはならないと
 思いました。また、原爆のおそろしさを
 もっと世界に伝えてほしいと思いました。
 核兵器がない世界になるよう
 一人一人がそのことを望んでほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆がどれだけ使、てはいけな、いものか
がよくわかりました。原爆は使、てはいけな、
いし、戦争は絶対にしてはいけな、いと強
く感じました。体験談もあ、て、原爆のこと
かとてもよくわかりました。広島に落、した
原爆の1000万倍の力をもつ兵器が世界中に
してまたたくさんあ、ることを知、てび、くりし
ました。原爆のせいで多くの人か全身にやけど
を負、たり、死んでしま、たり、けがをしま、たり、
命でもまた病気にな、てい、ることを知、て
び、くりしました。何万人も人の命をう、は、
ら、せ、る兵器は、ほかの持、てい、る国にも
使、てほ、しくな、い、と思、いま、した。とても
説明がわかりやすくて、原爆について
よく知、れました。も、ち、原爆について知、
りた、い、と思、いま、した。これか、ら、も、戦争
についてよく知、り、戦争は絶対しては
いけな、い、という思、い、で過、ご、し、た、い、
思、いま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業をして、ぼくは、戦争は絶対にやっはいけないことだ"と改めて思いました。特に原爆は戦争に参加していない国民の命までうばってしまうのでこわいと思ひました。ぼくは、広島に落とされた原爆のゆん料を始めて知りました。他にも、原爆の周は、7000℃もあり太陽の表面の6000℃よりも暑いことも始めて知りました。また、この原爆よりも約1000倍もの原爆が現在もたくさんあることはとてもこわいです。実際に広島にいた人の話で、死んで"いる人を運びがソリンで焼やす作業は、とてもいやなことだ"と思ひし人間が真黒なすみだした川になっている所は見たくないけれど、それを行なつた人は本当にすこ"いと思ひました。ぼくは、この授業をして、やはり戦争はしてはいけないと思ひました。はやく戦争が終わり、原爆がなくなつてほしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原爆先生の特別授業を受けて、原爆のむごさを知りました。原爆の衝撃は、一回しかないと思っていきました。しかし、2回もあつた後の放射線が病気になるってしまったり、そんなやうな病気で亡くなった人が、広島市の40%、14万人もいて、とてもかわいそうだなと思いました。あと、もう一つおどろいたことは、たった一キロのウランで、広島市がこんなにもボロボロになってしまったことです。しかも、今は千倍もウランがある原爆が一キロ以上あることにおどろきをおぼえたきました。もし、どこかの国が一発でも、原爆をおとしたら、全世界がほろびてしまうからです。なので、今のやうな平和がずっとつづいてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、
あらためて戦争はとても悲しいこ
とだと思いました。

一番びっくりしたことは、たった1kg
のウランで広島を破壊できるという
ことです。しかも、ウラン1kgはゴルフ
ボールの大きさだ、ということを知
てウランはとても怖い物だと思
いました。

原子爆弾をとろ下する候補に
なった都市に京都と新潟と横浜
が入ったことを知ってとてもびく
りました。

私は授業を受けて広島と長崎
のことをよく知ることができまし
た。戦争はとても悲しいことな
ので二度としてはいけないこと
だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の講演をして、戦争
 とは、本当に悲しいことなんだと
 と改めて感じました。また、
 死亡率が40%ととても高い
 %でとてもおどろき、心の中
 では、きょうふでいっぱいでした。
 また、原爆先生のお話
 から、ゴルフボール1個ぐらいの
 大きさを1kgもあり、その小ささ
 で、広島市をおそったと考えたと
 そのウラニウラニというものは、とても
 こわいものなんだと思いました。
 この原爆は、たくさんの方が
 おぼっしいうるから、私は、この
 一日一日を大切にすごそうと
 思いました。また、この受講をして、
 原爆のことを学べて良かったと
 思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分が思っているよりも原爆の話がこ
わかったです。前、原爆ドームに行、ていろい
ろなことを知、たけど原爆先生の話をきい
ても、といろいろなことを知ることができ
ました。ビックリすることもありました。原爆の
たまがパラシュートについていたのはかん
ちがい、ラツオゾンプをパラシュートにつ
けていたことや、ウランの60kgのなかの
1kgでゴルフボール1個の大きさなど
です。原爆資料館で人のひらがたれて
いる人形を「きれいだなあ」と言、ていたの
はなんでだろうとも思、いました。原爆
を体験してないの、でわがらないこと
もありました。しかし原爆のおそろしさを知
ることができました。二度と原爆はあ、ては
ならないと思、いました。原爆先生今日は
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

原火暴先生の特別授業を受けている
いろなおとろきがありました。一つ目は、
エラケイという火暴けき機は、乗っていた
千ベツト大佐のお母さんの名前だった
と言舌を聞いておとろきました。
また、原火暴の落とされる候に補に東
京に近い横浜が入っていたとい
うのにおとろきました。

広島に落とされた原火暴が「リトル
ホーイ」という名前をいうことも初め
て知りました。東郷隊員にリトルホーイほ
どの原火暴が落ちてきたらと思うとす
ごく怖くなってきました。

また立は、な建物だった。産業よ
うれい館も原火暴で崩れ組みたけ
になってしまっ、激しいかたなと思
いました。

将来、広島のような原火暴が「落とされな
いでほしい」と思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今までには、原爆、という起きているはならない事は「だめだな」と軽視していました。でも、池田さんの話を聞いて、原爆とはどれほどおそろしいものか知り、また被爆者が多いことも知って、かおいそうだなと思いました。罪のない人々たちも共々死んでいるこの戦争はたいはいけないと思いました。たった1kgのウランを火然焼するだけで多くの人が死んでいく姿を想像すると怖くなりました。ぼくは、このこととも思い、今日一日を大切にしようと思いました。今日、生きていいることに感謝していきたくと思いました。原子爆弾をつんだ、エノラ・ゲイといったものはぼくは初めて知りました。年々、この「原爆」というおそろしい体験をした人が少なくなっているのと思うとぼくはこれからこの出き事を少しでもわすれないようにするために、この事を広めたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆のつらさ、悲しみ、ひさんがよく
わかった。~~衝撃~~波の速さがはやくて
おどろいた。原爆の放射線によ
って病気になるのは知っていたが
今も病気になる人は知らなかった。
雲が上がって、上がって、上がれなく
なって横に広がってキノコ雲がで
ることを知れたので重要な知識を
手に入れられた。

先生が「太陽がらってくるような感じ」
といていたがそれをかんがえたら
原爆の強さがよくかんじられ、1845年
8月6日の広島県にいるようにかんじ
られた。

そして原爆ドームに行ったときのきょう
ろいをまた思い出した。

原爆のことかわかるといいきか
りだと思った。これからは被害者のために
も、旧、旧を大七かにしていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、戦争は残こくと
ぼく知っていました。でも今
日の授業を受けて、ぼくが知
っているよりも、想像をはるま
いにこえた残こく士が伝わり
ました。

ぼくが一番びっくりした
のは、死体の中とみに、うじ
虫がいることである。皮膚とかか
はがれていて、その中に大量にうじ
虫がいると聞いてびっくりし
ました。あと生きている人にも
うじ虫がいるのでびっくりし
ました。ぼくは改めて戦争は
残こくなのだと知りました。

そして改めて戦争は絶対
にやっつけてはいけないの
だと思いました。本当に教えて
くださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の特別授業をうけて原爆をおとすにはいけないと思いました。また、ぼくごとの場合を、一人怒らせるけれど、ぼくをんと一人一人ていは、なくかんけいのない人物たてものがなくなります。

ぼくは、アメリカがおとすたぼくだんは、と、てもあんとかたかくて、ぼくだんをおとすと、人が死ななから、すむ家をなく、大やけどにあてしま、たから歩くのがつらいし風がかくと、よくなくなります。

ぼくは、いま戦をしている地には、ぼくだんをおとすけるけど、かんけいのない人々をまきこんでぼくは、い、です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受けとみて、思った
ことは、やはり、せんそう

というのは、たいへんなこと
だと改めてじつかんしました。

そして、一番、ビョウリシ

たところ、やはり、この

が、はがえおちることでした

そして、おすげえきえてしま

う人もいたのは、軽いうくりした

感じは、そのとうなけりけ

人はしるることがないが、

やはり、きゆうぶと、

こわい気持ちで、いっせいのたか

りのは、どうどうごきました

そして、これからせんそうは

してほしくないと

思います。これから、このこ

とをいし進めていきたい。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

いりしりした原爆のことを知り
 れてよかったです。知れていいこと
 ことかりっぱなしだったけど
 知れてよかった。熱線や
 衝撃や放射線などです。か
 いことか知れてよかった。
 原爆についてにはあまり
 よく知りませんでした。
 原爆先生の特別授業を受講
 して原爆のことが分かった。
 それで聞いていたことが
 あるとよく知ることができた。
 中の中、ウランとプルトニウム
 が燃料として使われていた。
 1kgがたいてい100kgに重さだ
 たのかびっくりした。ウランは
 1kgでも200kgに重さがある
 とびっくりした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の特別授業で自分の命の大切さや、原爆の苦しさや悲しさを知りました。原爆の本を読んだことがあってもかわいそうだなと思います。スクリーンで見た写真やお話を聞いていると心の中でいろいろな想像ができて先生の父親さんの話しはとてもつらかったと思います。私もその時いたらとてもかみはさって「直力けたい」とか「生きてほしい」という気持ちで死者を助けたと思います。授業の時私はなみたかが出そうになって授業が系終わって家に帰った時に単戈争のことを色々調べてみました。そしたら戦争に交することかいろいろ書いていて一番心に残った言葉は、「みなさんかみはさっていてとても感動しました」と言う言葉です。この言葉に私はついなみたかが出てまい、戦争にいた人々の気持ちになってみたかと思いました。次はもっと戦争についていろいろな言周心ていんどん学んでいきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は特別授業を受けて、もともと原爆とは、人の命を簡単にうばってしまうものかと思っていたけど、その他にも、人を苦しめ、悲しませる精神的なダメージをあたえることを知った。たしかに、一人助かってもその他の人は死んでしまったといえど、その助かった人がその後か、いや、みんなが死んでしまったことを人生において、ずっと引きずるのは悲しすぎると思います。私は、被爆三世です。私の母のお父さんが、当時広島にいました。そして母と私も被爆者です。直せつその場にいたわけではなけれど、母の父からも話を聞くと悲しいことばかりでした。

世界には核があふれています。また、簡単に戦争がおこれば、武器では人を殺すものに変化してしまう。ちよとしたことで、人々は、きつぷに支配され悲しみと苦しみのだけが残る。戦争からは何も生まれません、ただにくしみと悲しみの感情が残るだけだから戦争はおこしてもいけないし、おこしてもいけないから、じ前に防ぐ必要があると思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今日 原爆先生の授業を受けて、改めて原爆の偉大さを感じました。毎年8月6日、8月9日にテレビで原爆のことについてやっていますが今日の話を聞いて原爆が投下されたことによる影響や悲惨さを知りました。特に原爆の大きさ、温度におどろきました。投下されたとき原爆は直径200m、中心の温度は100万℃、外側の温度でも7000℃と太陽よりも熱いものが地上に落ちると考えるととても怖いのです。当時の人はそんなことを知らずに生活していた人だなと思うとたった一つの原爆で日常がこぼされるのはとても悲しいことだなと思いました。池田先生のお父さんの体験を聞いているとなぜ戦争をしてしまったのか、たくさん死者を出してまで戦争をしなければならなかったのか考えさせられます。太田川に遺体がたくさんあったという話から兵隊さんはつらい思いをしながら作業をしたということ、今も原爆症で苦しんでいる人がいるということを知ったとき胸が痛みました。これから毎年8月に今までとは違った思いで戦争のことを考えられると思います。原爆のことについて知ることができてとても良かったと思います。今日、教えてもらったことは忘れません。原爆について教えていただきありがとうございました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

12/14

ぼくは、原爆について、どのようにおきたかという事は知っていたけれど、くわしくは知りなかつたので知れてよかった。

広島島について、原爆がおちたのは知っていた。

でも、その爆弾が「リトルボーイ」という名前という事はあまり知らなかつた。その爆弾の重さが4セもあることにとってもびっくりした。

先生の話からは原爆投下当時の広島での体験、当時のいやな思い出などがつまっていた。

その話を聞いていて生きているだけでも、すごいことな人だと思ひ、当時の痛さ、苦しき、痛みなどがつたわってきた。

もし、自分の生きている時に、こんなことがあつたらと思えるだけでぞくぞくする。

もし、このまま戦争を続けていたら、他の都市、東京、新潟、横浜なども、原爆が投下されていたらかもしれない。

だから、日本が降伏したのは正しい行動だったと思ふ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の語りがして物分かりやすく、当時のことがくわしく分かりました。ぼくはおどろいたことが2つあります。

1つ目は、原爆の温度が中は100万℃、表面は1000℃という、とても高温ということであらゆるもので、人間がとけてしまうといっているだけで、聞いただけでとても恐ろしいということが分かりました。その時代に、そんな原爆をつくった、アメリカは、すごいなと思いました。また、マンガンなどで見た、皮が剥がれおちているのは、大げさだろうと思っていたけれど、話を聞いて、本当だと語りすることが分かりました。

2つ目は、核燃料が60kgなのに1kgしか使われなかったことです。もし60kg全てが使われていたと思うとぞくぞくしました。

B29エラゲの乗客が、隊長の母親ということにも、おどろきました。候補に、横浜や新潟、京都があげられても初めて知りました。

広島人口の40%の人が死んでしまったと聞いて、あらためて原爆の怖さも知りました。

最後の映像を見て、どんなに苦しい思いをしたかか伝えられました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ほくは、この原爆の特別授業を受講して、ほくも、この広島県に行ったことを思い出せる。原爆ドームも、資料館も別に行きました。見に行ったら、みんな、苦しかったらうると、話を聞いていたうちに、思い出しろやりました。

ほくの、おはあろさんが、「原子爆弾はね、広島市全体にいきわたった。ていた人たよ」と、ほくは、こてもおどろきました。

この言も、この原爆先生の授業を受けてみて、思い出せば。

実際にあった、悲し鳥を再現して、叫び声、みんなも、ほくも、きってみんな、かわいそつにと思、ていたと思お。

この、8月9日に又、長崎に原爆が投下されたという、話をきいて、ほくは固まりました。今は、こんな平和な国が、昔はこんなだったんだーとほくは、実感しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して原爆の悲惨さを再認識できたと思います。学校の授業(社会)では原爆について「でも悲惨で忘れがたい」という思いをもちました。しかしこの特別授業では、映像などを含め、「原爆」というものの恐ろしさ、悲惨さ、そして悲しみについて一番分かった気がします。

「7000℃の47もあるものが地上に落下してきて、3000℃の熱風にぶきおこされる……。体中が真黒にこげやけた次で死ぬ人々はかり。考えたばかりで寒けがします。そして池田さんのお話にもあった通り「助けて… 助けて…。」と声がきこる人々がいてもたすけてあげられないもどかしさ。今考えてみるとあり得ないにすぎず。

今日本は平和でゆたかな社会にめぐまれています。

しかし、昔はそうではなく、戦争をまじえ、おそれるしてみにくい戦争をしていたのです。それについて今回の授業がよく考えることができました。

これからは、原爆のおそろしさを胸に今、戦争が怖いことをうれしく思い、もう一人なことが一生おこらないためにできることをやっていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は改めて原爆のこわさと、戦争のもたらすこわさを実感しました。

原爆はただ「日本に落とす」というわけではなく、「原爆投下都市の条件」というものがあり、広島や長崎に投下したというのにはおどろきました。候補になった京都は原爆を落とすのに良好で一番お洒落していたのになぜ投下しなかったかを聞いたら、そこはアメリカンでもきちんと考えていてすごいと感じました。私がこの特別授業で一番印象に残ったのはこのことでなく、原子爆弾が人々にもたらす、熱風・衝撃波。それと放射線です。爆弾が爆発するその瞬間人間で人々の体から水分がなくなりすみになったり、熱風で全身にやけどをおったり。こんなにおそろしい事は、この地球にいる人々が必ずしも経馬食する事ではないのでとても想像するだけで悲しくなっていました。原爆の表面温度が太陽の表面温度より熱いことにもびっくりしたし、ゴルフボールほどの大きさのものがねんしょうされただけであんなにおそろしい事になったのには本当にひどくおそろしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて原爆はとても悲惨なものだと思いました。原爆先生の父池田義三が本当に体験したことなのに、とてもありえないと思いました。原爆先生の話を聞いているうちに原爆はどんなものなのか、少しずつ分かってきました。それと原爆での被害も少しずつ分かってきました。しかし原爆の恐ろしいことは話だけではすべて分からずに、体験した人だけがこの恐ろしさを知っているんだと思いました。それと原爆についてもいろいろな事を知りました。候補になった都市で一番おされたのが京都市だったことを知っておどろきました。原爆先生の話の中で一番おどろいたのは原子爆弾で広島を全体を燃焼させたのは、60kgのウランのうち1kgだけだったことです。ウラン1kgはゴルフボールと同じぐらいの大きさだということを知っても、とおどろきました。それと、ウラン60kg、すべてが爆発したらどうなるのか、広島全体を燃焼させたのよりも60倍。考えても、考えきれませんでした。ぼくは原爆先生の話を聞いて、もう一度絶対に戦争をしてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私は「戦争はあってはならない」という事を実感しました。広島・長崎の原爆で多くの命が亡くなった時の様子が目の前で見えるような授業でした。今の日本では戦争は起こっていないけれど、これから先の日本、世界でも戦争がなくなっしてほしいと思います。「戦争からは何も生まれない」という事をこの授業から学びました。原爆の温度が太陽よりあつい事をはじめて知りました。この事を家族や友達に教え、もっと戦争に対する気持ちがあつてほしいなと思います。本当に素晴らしい体験でした。これからも、みなさんにこのことを伝えてあげてください。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私はこの授業をうけて、あらためて、戦争のおそろしさ、
原爆のおそろしさを、しることができました。

原爆は、多くの人の命を一瞬でうばってしまう、兵器

原爆が落された広島では、14万人が亡くなったことに、おどろき
ました。

原爆を落す候補になった都市があるということは、初めて知りました。

広島に落された理由が、広島が快晴で、落されたことが
おどろきで、ただそれだけの理由で、原爆を落すことがありえないと、

思いました。

原爆がふくらんだ、大きさが200mで、温度が

太陽より1000倍の温度になると、おどろき

ました。

原爆のおそろしさを、あらためて、しることができた授業が

おもしろいので、授業がもうおもしろいので、もう、おもしろ

い授業を、おもしろい授業を、おもしろい授業を、おもしろい授業を、

戦争、原爆のおそろしさを、あらためて、しることができた授業が

おもしろいので、授業がもうおもしろいので、もう、おもしろ

今日の授業が、戦争のおそろしさを、あらためて、しることができた授業が



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は「原爆先生」の授業を聞いて、本当に原子爆弾はひきょうなものであり、人々を悲しめるものだ」と改めて実感できました。学校の社会の授業でも 悲しみは伝わってまいりました。でもこの話を聞いて、比べものにならないなと思いました。

私が話を聞いた中で一番ひどいなと思ったのは、無差別に人を殺してしまうところです。今は、そんなことがおきることもないので、原爆先生が「どカッ」と大声で言ったのには正直とてもおどろきました。また、原爆のせいでたくさんの方が死んでしまったと思うと心が痛みます。

私は、実際に体験したり、見たりしてはいないので本当はどうだったのかわかりませんが最後のビデオで池田さんが涙を流しているのを見て、ああ、大変だったのだなと感じました。今も内戦や紛争で悲んでいる人たちがたくさんいます。同じあやまちをくり返さないようにしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の話を聞いて、原爆はとてもおそろしいものだということを知った。

ただ1発の原爆によって、とてつもない熱線

440m/sもの速さの衝撃波、原爆症をひきおこす

放射線が出ることにより広島市民の七割にも

およぼ24万人の被害が出たことをとて悲惨だと思

った。もう少して被爆者の証言を聞くことが

できなくなってしまうが、後世に語り継いでいき

戦争のない平和な社会にしたいと思う。

核兵器を持っている国もあるが、絶対に

使わないでほしいと思う。

科学の進歩によって人間は、

通信や医療などとても便利な暮らしを

手に入れたが、この技術を原爆という

効率的な殺人マシンに転用してしまい残念だった。

僕たちはあの恐ろしい戦争の犠牲者になった

罪のない人々のことを忘れない

生きていかないとならないと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆の話を聞いてとてもかわいそうだ
と思いました。70年前はみんなうでや手や
足がやけど、人間ではなくなってしまうくらいと
ても非人な姿になってしまうことを知って、今の世界
に生きていることが幸せだと思いました。
放射線でも人をくるしめるウランを知ってとても、アメリカ
には勝てないと思いました。でも幸いにも昔は技術が
そんなにしかりとしてなかったので、少しですんでよかったです。
でも少しと言っても、日本の面積が小さいのですぐまて
しまいます。だから私はこのことから戦争はしてはいけ
ないと言うことをあらためて感じました。そして池田まさのり
さん(原爆先生)のお父さんみたいに、戦争について知って
いる人が話してこの世界中に伝えることにより、
より戦争をしないことを知ってもらえると思います。た
からもっとこういう人がいてほしいと思いました。
私のおばあちゃんも、戦争はとても大変だと言っていまし
た。戦争をするためにお金を使うので戦争はしない
方がいいと思います。戦争をするために色々なものを生み
だしてこようとするので怖いと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業では広島、長崎に爆弾が落ち、大変なことになる、亡くなってしまった人がたくさんいたということを知り、勉強してました。けれど原爆先生の話を聞いて、人々は全身、やけどをして助けようとした時に足が取れてしまったと聞いてとてもこわくなりました。その後広島の話について話を聞くと、町は3000℃になり、人々の水分はすぐ蒸発し、爆弾が落ちてすぐ、白けむりをあげながら消えてしまった人がいたということを知りました。広島に投下された原爆「トルボーイ」の中に入っていたウランはゴルフボール1つ分の大きさのウラン1kgでそれだけで広島を破壊できたということはおそろしいことだと思いました。爆弾によって広島市人口35万人の中で24万人が被爆し、死者数14万人となり死亡率は40%ほどでとても大きな割合が高かったことを知りました。今の世界には高度技術の爆弾が1万6000発あるが核兵器を使ってもう一度と戦争を起こしてはいけなハと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくは、原爆先生の特別
授業を受講して原爆は、おそれはい
けないことでもう二度と起きてはいけな
いと思います。原爆のせいで何万人
もの人が命をうしなわれるしそのま
とに原爆がびげいいんとみら
れる痛気にかかる人もいるので原
爆は二度と起きてはいけな
いと思いました。ひがいをうけてし
にかけている人はとてもいたいた
らしくるしいはからだからかわい
そうだと思いました。先生のお父
さんは昔原爆のおちた広島に
てざんこくなこうけいを見てかわい
そうだと思いました。もしこれか
ら未来原爆がまちてきたらまた
昔のようなことがまこりとりかえし
のつかないことになるからやめ
たいほうがいいと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆がもたらす恐怖や悲惨さは何となく分かってはいたけれど、実際に体験した人の話（今日のようビデオも含む）を聞いた事はなかった。貴重な経験になったと思う。

僕は、もちろん、被爆者の様子なども見聞きして、悲しみを覚えた。でも、今回僕が考えたのは、アメリカ側の気持ちだ。

アメリカのB-29爆撃機に乗っていた人は、手足の震えが止まらなかつたらしい。当初原爆投下の候補となっていた京都も、市内にある重要な文化財の大切さを分かって、投下を断念していた。だからアメリカ側も原爆をおそろしく思っていたのだらう。要するに、原爆は相手にとって恐怖なものなのだ。だからこそ、僕は原爆投下はいけないと思った。

最後の、池田さんのビデオメッセージを聞いて、戦争は悲しいものだけだと思った。これからは、平和を続けたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/15

僕は原爆先生の授業を受講して
原爆の恐ろしさを改めて知ることができました。
僕は4年生のときに原爆ドーム・資料館に行きました。
ですが、このときの僕は、おぼろしく原爆の恐ろしさを
理解することができませんでした。そしてその後の
原爆について深く知る機会はあまりありませんでした。
そして今回の授業で原爆の恐ろしさを知ることが
できました。そして70年程前にこのようなことが
あることがとても悲しいです。
そしてこのような被害を受けた後のウランで
できてしまったという、世界各国でさらに強い力を
もつ原爆があるという事。僕はこのことを
とても残念に思います。この世界すべての
原爆となくすのは難しいと思われ、少しづつとも減らして
ほしい。僕はこの原爆先生の授業を受けて
人間として大切なことを知れた。これからは、
ずっと原爆先生としてずっと原爆について
伝えていってほしい。おぼろしく授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この授業を受講して、「戦争について考え直したい」と思いました。「ヒカ」人の声なのに全身がビクとふるえました。さ、と、実際に体験した人は「ビク」程度のものではなかったと思います。

特別授業を受講する前もある程度の戦争の知識はありました。それでもおもわず耳をふさぎたくなるようなところがありました。

使われたウランはたったの $\frac{1}{60}$ で爆発にあっただけのいかにあっただけの人の命をうばえるのだということを知りました。アメリカは計画を練り、広島に原爆を落とすけれども、日本はその間になにか死傷者を減らす方法はなかったのかと思いました。

現在は、戦争ができる社会にしようということを進めています。戦争はしてはいけない、ということをお伝えたいです。これからは、「たったこれだけだから大丈夫、など」といって人を傷つけない、原爆によって亡くなった人たちの思いを受けつきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して原子爆弾の恐ろしさを知ることができました。

一番おどろいたのは原爆の爆しか爆発しなかったのに広島街を吹き飛ばしたそのいかにおどろきました。今の技術では、一部ではてはな全部爆発できると聞いて想像するだけでこわかったです。

義三さんの話におどろきました。原爆資料館の手を前なるめに向け、ひろがただれている被爆者の人形を見た義三さんがこんな生優しいものじやないかという言葉にぼくは、しゅげきを受けました。絶対に、ぼくたちが想像できないくらいにこわいんだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/18

私は、この「原爆先生」の授業を受講して、原子爆弾の恐し、悲惨さを改めて知りました。広島や長崎に原爆が落ちた事や多くの人が亡くなった事は、知っていましたし原爆ドームも、平和記念公園、資料館にも、行きましたが詳しい事は知りませんでした。しかし、今日のこの授業でよく分かりました。原子爆弾がどういうもので、どうして、この場所を選んだのか、また、被爆した人々の様子など。私が一番衝撃を受けたのが、原爆の威力、速さです。爆発した時の表面温度が太陽の温度を1000ともこえてしまう、という事を、先生は想像がつくだろうと言っていましたけど、私には想像出来ません。夏、あれだけ暑いのに、それよりも暑くて、自分の600m上にあるなんて考えられません。そんな暑さで亡くなってしまった人かとても悲しい、悔しいです。もう今後、この様なたくさんの人々の命をうばい、たくさんの人が涙を流さうな戦争をおこなぬように、広島や長崎でおきた事を後世に伝えていきたいです。

命の大切さや、戦争の恐しさを改めて知ることができました。今日は、貴重なお話、本当に、ありがとうございました。目をつぶってしまうような所もあったけど、とても良い話でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて原爆のむね、
原爆に対する考えが伝わってきました。

広島に原爆を落としたアメリカはどのような目的
で落としたのか、原爆の形、写真まで解説してくれ
ました。

やはりぼくはこの特別授業で原爆に対する考え
が変わりました。前に「はたしのゲン」という
本を読んで原爆の事を知りました。

それが授業を受け、原爆の本当のむねなどを
知ることになりました。

わざわざ三小まで来て映像まで見せてもら
うありがとうございます。これからも原爆
の事をみなさんに伝えていってください。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受けて、人の命の大切さを学びました。

広島に8月6日、原子爆弾が投下し、一瞬にして人々の命をうばい、その死亡率は40%。

しかも、表面温度7000℃で太陽の温度より1000度も高い温度、衝撃波の速さ、毎秒440mで広島市をつつみ、家などをどんどんこわしました。

14万人もの命をうばった原子爆弾は、「リトルボーイ」といい、「小さな子」、「少年」という意味です。その「リトルボーイ」を乗せたのは、「エラ・ゲイ」といい、機長のお母さんの名前です。

「エラ・ゲイ」は、「リトル・ボーイ」を、投下したとき、パラシュートをつかってもいれませんが、パラシュートは「ラジオゾンデ」という風や気温を測るために降とされたのです。

私は、小さいころ原爆ドームを見たとき、おそろしいことがあった。たんなりしか思わなかったけれど、原爆先生の話を聞いて考えが変わりました。貴重な話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今まで原子爆弾は知っていましたが、ここまでおそろしいものたとは思っていませんでした。今回聞いた話で池田義三さんはそのとき兵隊として働いていて原子爆弾の影響で苦しむ人々を助けなかつたときいて少しひどいと思いました。今でもそのことをくぐっていると知って心が痛みました。特に印象に残ったことは、原子爆弾はまわりの方でも温度は太陽より1000度も高い7000度だったということです。この爆発を近くで見ている人は言葉ではいいあわせないほどおそろしかつたと思います。たつた1kgでここまでの威力がある原子爆弾の1000倍以上の威力のものが世界中にあるのは本当にこわいと思いました。今、私達は平和の世の中に生きていて実際に戦争というものを体験したことはありません。今回の話を聞く前は、戦争はおそろしいとわかつていても、遠い昔の出来事として深く考えたことはありませんでした。でも今回の話を聞いて戦時中の人々の思いを知って、少しは身近なことに感じました。今は世界中に核兵器が1万6千発もあります。しかも1000倍以上の威力があるのはとてもこわいと思いました。いつかまたおそろしい戦争がおきないようにするために、私たちは後世に伝えていこうと思います。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

今回、原爆のことをたくさん教えてくださって
ありがとうございました。

私は、このことを通じて、もっともっと原爆に
ついて知りたいたいと思います。

社会の授業で戦争のことを学んだけれど、
それ以上に残酷でした。戦争の
おそろしさを知ることができました。

原爆先生の授業は、とても分かりやす
くて、本当に勉強になりました。

私は、原爆資料館などに行ったことが
ないけれど、行ってみたいと思います。
原爆先生の授業を聞いて おどろいた
ことばかりです。

現在、日本に来るアメリカ観光客はすごく
多いのに、昔は戦っていたことということは、
本当にびっくりしています。

原爆先生が、教えてくださったことは、
一生忘れません、本当にありがとう
ございました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私自身、広島、長崎に原爆が落ちている事は知っていました。しかし池田先生の話を聞いて原爆に対する気持ちが変わりました。私は、広島の実験資料館に行き、たこやがあります。その時に体の皮膚が剥がれている人やまるで叫んでいるような顔をしている人の模型などをたくさん見ました。その時に私は「たった七十年前にはこんな事が…」と思い衝撃を受けました。なのに今日池田先生のお父さんの「あんな生易しいものではない」と聞いた時に、今日のような授業を受けられ良かったと思いました。もう七十年前の原爆を知らずにいる人は日本は少ないです。なので今日知った事をもっと多くの人に知ってもらいたいと感じました。

私は原爆の事をここまでくわしく聞いたのは初めてでした。本当の戦争の悲惨さ多くの人をうばうゆるされない武器。このことを知って改めて多くの人の人生をくわゆる戦争をしてほしくないと感じました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、原爆はものすごく
こわくて、大切な命も一瞬でうばってしまふ今後あつ
はならない事だと、改めて感じました。授業を受けて
一番印象に残っていることは、ゴルフボールーフ
くらいの大きさのウランで広島全体を燃焼したこと
です。とても小さいのにものすごい力をもっていて
想像するだけでもぞっとしてしまいます。

町の人たちの体が焼けてしまっていたり、手を前に出
して歩いていゝる人たちを助けようとしたりせくなつた
人の死体を運んで、すごく大変な仕事をして
すごいと思いました。今の時代私たちのように、
原爆について知らない人がたくさんいると
思いました。なので、知らない人にも、原爆のこわ
さや絶対にやらないということを心の一部に
入れ一人でも多くの人に伝えていゝきたいと思いました。
今日教えてもらった貴重な話を忘れずに、
過ごしていゝたいです。たくさんのおし
えてくださつて、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今まで原爆はとてもひさなものだと知っていたけれど、今回受講して原爆はとてもあつく、いたく、そしておそろしいことを改めて学ぶことができました。原子爆弾のリトルボーイが7000℃になることから、7000℃の少年といわれたのかと思いました。3分間のビデオを見せられたとき、-10℃で火がいなくなるともびっくりしました。そのなかで、原爆先生の父親、義三さんが無事でいてすごいと思いましたが、また、よかったですと思いました。なぜなら義三さんがいなければ真徳さんも生まれてこないので、こんな貴重な話をきけなかったからです。候補となった都市の中に東京が入っていないのはなぜかな、と思いました。直径5kmを超えていなかったから、平野ではなかったから、空襲があったから？どの条件がそろっていないか、ひがいが大きいことは分かっていたと思いました。広島も小倉も長崎もみんな天候が悪かったら、原子爆弾は投下されずにすんだのではないかと思います。

原爆の温度ががいし7000℃で太陽の外側よりも1000℃高いからそういう熱だと思いました。さらに、中心は100万℃で地面も3000℃になって、おそろしいと思いました。

五人に二人がなくなってしまった広島原爆、そのような原爆はもう二度とおきてほしくないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆投下の選ばれた広島、小倉、長崎で、
人こう悪ければ原爆投下の場所を変える
というのはどこでも原爆投下ができますみた
いのかんじがしてこなかった。

「エラ・ゲイ」というのはチベットたいさの母親の
名前をとったというのはスルメで知った。

電話局の土台下1階のコンクリートでできた

トイレにいて目があったというのは本当にきせきが
おこったのだと思いました。

方角射線泉物質のウランの60kgのうち1kgしか
もえないでひがいが少なくてよかったと思った。

もしウラン60kgが全部もえきっていたら今の平
和な日本はないかもしもないと思った。

この原爆投下で死者数が14万人で死亡率
が40%とというのもびっくりした。もし生きの
こっても後いしょうかのニったりして大変だ
と思った。

このようなことが世界で二度とおこらせない

ために、もく後世に原爆投下のことをつたえてい^{べきだ}と
思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

原爆については授業で少し勉強したが、自分には関係ないと思っていた。しかし今日お話を聞いて、原爆の恐しさを改めて知り、興味を持つことができた。また、原爆資料館へも行ってみたいと感じましたが、最後の養三さんの「きれいすぎる」という言葉を聞き心が痛くなり、少し行くのが怖くなってしまった。そして、原爆先生の説明の仕方や、動きの説明、一つ一つに気持ちが入り込められていて、当時の養三さんの気持ちかそのまま伝わってくるような気がした。一瞬にしてなくなってしまった都市の悲しさや、原子爆弾の恐しさがよく分かった90分間だった。

これから先も、今日分かったこと忘れずにいたい。また、原爆について知らない人に、なるべくたくさん情報を教えてあげ、恐しさを知ってもらいたいと強く感じた。もしも自分が原爆の現場にいたら...と考えると震えがとまらない。そんな怖い現場の中でも仕事をやりとげた養三さんは立派だと感じた。



名前は表面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今まで、原爆についての話を聞くきっかけがあっても、「昔にあった、とてもひさんなこと」というように、おぼえていました。しかし、今回原爆先生の授業を受けて、70年以上も前の広島に、自分がいるような気持ちになりました。「ただれた皮ふ」、「積み重なった死体」ひさんな話に、私はおもわず顔をしかめてしまいました。「さんなことがあったんだ...」話を聞いていて、胸がいたみました。当時の人には戦時中でも、笑顔はあったと思います。一人一人が一生けん命に生きていたのだと思います。その人々の暮らしを一瞬間にしてうばっていった原子爆弾は、とてもおそろしいと感じました。このようなことを、もう二度とおこしてはいけなと思います。人々の暮らしを楽しく、豊かなものにしていくのは人ですが、争いをおこすのも人です。争いのない未来をつかっていくことは、私達の使命だと思います。当時の全てを知ることは、私にはできませんが過去にあったことをくり返さないことなら、できると思います。私達、一人一人が真剣に平和について考え、取り組んでいくのが大切なのかなと感じました。私がおもう、平和な暮らしを目指していきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受けて、改めて原爆というもののおそろしさを知りました。なぜかという、ウラン1kgが爆発しただけで広島全体を炎でおおいつくしてしま、て広島約40%の人が亡くな、てしま、たというからです。およそ5人に2人も死んだということを知、ておどろきました。また、広島に落とされた原爆の名前は、「リトルボーイ」といい、長さか3.12mもあり、重さか4tもあります。長さか3mしかないのに4tもあるなんど中かどうな、ているのか、とても気になりました。

原爆を落とす都市え5かか気になりました。候補には、6つの都市か候補にあかりました。広島、小倉、長崎、横浜、新かた京都かあり、広島、小倉、長崎か決まりました。

広島の上空600mで、はくはつし、直径200mの球になりました。球の中心部は、100万°を超え、周りは7000°になりました。そして私が一番おどろいたのは、その時の地面の温度か、3000°にな、たことです。太陽か6000°。その半分の温度か地面にあると、かうのか考えられなくておどろきました。

私は、人々を救、た池田さんがすごいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この学習で2つ学びました。

1つは、原爆のおそろしさです。私にはどのくらいのしるべきかも、わかりませんでした。けれど今回話を聞いて、なぜか生々しいゾクとする感かかして、やはりやてはいけないう事だと思いました。

2つ目は未来への希望です。

この原爆の事は未来へ私たちがつなげ、未来で原爆が無くなっていることを願います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

12/14

私は、原爆先生の授業を受け、先生のお父さんが、どのような体験をしたかを聞いて、とても時間だと思いました。私は、原爆について、よく知らなかったけど、この授業を受け、原爆の悲惨さがよく分かりました。どれだけの人が亡くなったか、どれだけの人が、被害を受けたかと思うと、すごくかなしいです。私は、この授業で、2つ、分かったことがあります。1つ目は、アメリカ軍が広島へなぜ、投下したのかということ。候補になった都市が6つもあって、なんで私は、びくつきました。その上の広島は、快晴だったから、ということ。投下したなんて、すごく勝つなやり方だと思いました。2つ目は、衝撃き波、放射線のすごさ。衝撃き波の速さが、440^{km/h}ということに、びくつきました。音速よりはやいなんて、すごくびっくりしました。私は、この授業を受けて、原爆の悲惨さ、どれだけのすごさが、すごく分かりました。70年前、広島や長崎で、なくなってしまった建物が、今は、すごくきれいになり、資料館でしか、悲惨さが分かりません。なので、私は、この授業のお話を、まだあまり知らないかたに、聞いてほしいと思いました。すごくこの授業を受けて分かったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日の原爆先生の授業では戦争
 がどれだけ悲惨なのかが分りました。
 戦争から70年、戦争の悲惨さを実
 際に体験した人は少なく残っています。
 日本の全ての人が戦争の悲惨
 さを忘れてはダメ、日本はまた戦争
 を起こしてしまおうと思います。
 実際の生々しい戦争の悲惨さは、体験
 した人しか分からないけれど、戦争
 の本などを書くことで、後世に戦争
 の悲惨さの一部は伝えることができる。
 しかしその本があるからといって、
 放ったらかしにするのではなく、
 自分から戦争とはなんだ、なぜ戦
 争が起きるのかを調べていく。それが
 大切なことだからこれからそういう
 勉強の中で少しずつ戦争のこと
 を理解していただきたいと思う。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆のおそろしさもあらためて感じる事が出来ました。
社会の授業でもうすべに原爆のおそろしさについてはよく分か
っていると思っていましたが、実際に経験した人の話などを聞くと、
少ししか知りなかつたのだと思ひ知らされました。
聞いたことがあつて、広島や長崎でおこつたことなのだと思つて
とてもおそろしいと思ひ、もう二度と原爆をつかつてほしくない
と思ひました。

また、原爆によつて一瞬で14万人もの人々が死んでしまひ、24万人
もの人々が被爆してしまひ、一番苦しかつたのは全身をやけどしてし
まつた人々も全員は助かつたのではない、兵隊の人達の子ではないかと思ひ
ました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は今回、原爆先生のお話を聞いて、学校で学んだ原子爆弾投下についてくわしく知ることが出来たので良かったです。候補になった都市に広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都と初めて聞いたものもあってびっくりしました。このあと、広島と小倉、長崎に原爆が投下されて、人々は火やけどになったり、または全身真黒でだれがだれだか分からなくなったりと、とても大変でそんな無様なすがたを見たくはないと思いました。さらに、この原爆で放射線などをあびてセくなる人もたくさんいると聞いて、やはり戦争はしてはいけないものだと思えてきました。今はミサイルとかがあつて、今から戦争することになったらものすごい被害が出ると思うから原爆のおそろしさを知ら、た私は絶対やらないようにしたいです。また、今回出ていた原爆ドームや平和記念公園にもいきたいと思いました。平和戦争のことを学べたらいいと思います。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の特別授業を受講して、原爆は絶対に使ってはいけないと感じました。原爆の力によってたくさんの方が苦しんだのを、今回の授業で話してもらったからです。爆心地に近づけば近づくほど、人々の姿が言葉であらわせない程になり、やがていなくなっていきました。ぼくは原爆によって多くの方が亡くなったとききました。しかし、その時点ではまだ見当がつかみませんでした。約4割と聞いておどろきました。当時広島県は35万人の人がいて、その4割だからそういうの人が亡くなったと改めて実感しました。今では1000倍以上の原爆を作っている国があるので、世界から原爆がなくなしてほしいと考えました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の特別授業を
 受講してはじめて原爆のことが
 たくさん分かりました。アメリカは日本
 の京都を原爆をおとすとおもって
 いましたが実際は落とさなかった。アメリカ
 は日本に勝つためにいちはんた効果が
 おられる京者に落とすとおもって
 がアメリカも日本の事を考えていたん
 だなとおもいました。ウランを60%爆発
 させるのではなくおと1%しか爆発させ
 ながらおとのもたぶん日本の事を
 考えていたからとおもいます。原爆の温度
 におまどろきました。中心が100万度外
 周は7000度とは太陽の外周の温度
 は6000度なので10000度も原爆のほう
 が温度が高くてそれが地上から
 600m上に来るのはほんとうにおどろ
 しいとおもいました。もう二度とこうい
 うことをしてはいけなとおもいました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、原火暴先生の特別授業を受けて、改めて原火暴のおそろしさを知ることができました。原火暴がおそろしいことは知っていたけれど、どれだけのおそろしかつたか、どれだけきけんなものか、学びました。

とくに心に残っているのは、表面の温度は7000度ということでした。太陽の表面の温度は6000度なのにそれよりも1000度も温度が高いなんてびっくりしました。

ぼくは、池田さんの言葉を聞いて原爆^北などのがくへいきは二度と作ってはいけないと思いました。ぼくは、この言葉を聞いて、戦争は人の命をうばい、大切な物をうばうせうたいにやめてはいけないと思いました。

ぼくは、この授業で学んだことをおすれず^北にしたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

昭和20年、8月6日の午前2時すぎ、エノラ・ゲイが日本に出発し、広島に原子爆弾をおとしました。広島は、一瞬にして、焼けあとに、変わってしまいました。

原爆先生の話は、体で表現していたので、分かりやすかったです。原子爆弾をのせた飛行機は、B29爆撃機 エノラ・ゲイといいます。

そのエノラ・ゲイがのせた爆弾は、長さが3.12mあり、重さが4tもありました。エノラ・ゲイは、高さ9632mのところで、爆弾を切り離し、時速300kmで爆心地に向かいました。ぼくは、時速60kmの車の5倍もの速さで、そして、とても威力がある爆弾が突っこんでくるとは想像しただけでも恐ろしいです。原子爆弾の中心は、100万℃もあり、外の部分でも、7000℃もあるそうです。太陽は6000℃もあるのに、その太陽よりも熱いというので、科学は、怖い、恐ろしいなと思いました。

原爆によって多くの方が亡くなりました。二度と、そのようなことが起きないように、世界中も、平和になってほしいです。

じゆこう
原爆先生の特別授業を受講して



名前は裏面に記入してください

ぼくはこの原爆先生の授業を受けて、
 あたためて原爆のひんごんをいりました。前
 半は義三の話をした。ドラム缶にもたえて
 いたから目が合ったことか、原爆の
 ひんごんさがよく分かりました。ぼくはこれを
 聞いて、原爆のものすこいおそろしさを
 知り、すこし「ゾクッ」としました。後半は、
 原子爆弾についての話を聞きました。
 ぼくは、原子爆弾が球体になつたときの表面温
 度が太陽より熱い7000℃ということにとても
 おどろきました。ぼくはこの授業を受けて、
 こんなことが二度と起るとはならないと、
 深く思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうごう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日原火暴の話を知り、
ここまでひどい被害を受けていたことに
びっくりしているし、悲惨だなと思いました。

原火暴はすごくひどかったとは聞いてい
ましたが、ここまでひどいとは思ってな
く、もう糸色対にやっではいけないと思
いました。原火暴「ツルボー」が爆発すると、
表面が「7000℃にもなり、太陽よりも熱い
ことにとてもおどろきました。その被害にあつた
人は、きっと相当苦しかたんだらうと思うと、
すごく悲しくなつます。

こんなことがもう二度と無いように、
今後糸色対に戦争をやっではいけないと
改めて感じました。どこの国も核兵器
を捨て、平和な世界であつてほしいと
思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、
改めて原爆はおそろしいものだと思
いました。この授業で一番おそろしいと思
ったのはたった1kgのウランで広島をめちゃ
くちゃにしてしまったことです。そしてこの
おそろしい物体を作った当時の人はどう
してこんなものを作ったのか私には分かりま
せん。また、先生のお父さんが体験し
たことを先生がたくさんの学校でみんな
に教えてくれていることに、とてもおどろ
きました。
もと先生にいろいろな学校に行って今日
していただいたさちょうなお話を話して
ほしいです。
さちょうなお話ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ほくはこの原爆先生の授業を受講して
 原爆の本当の恐ろしさを学びました。
 ほくは今まで原爆は原子爆弾だと思
 いました。しかし先生の授業を聞いたと
 太陽より熱い物が600m/sまで来て
 そのせいで地面が3000℃にもなり焼け死んだ
 そうです。ほくはこの授業のおかげに家で
 うつでみると、まだ放射線による被害が
 あったりまだなくなっていたりしていても
 原爆が恐ろしいものだと感じました。
 まだ放射線のは、半永久的に残るし広島約
 1000倍の放射線ができてきたことを知り
 本当にもう染色体に原子爆弾を作っ
 たり使ったりしてほしくないと思
 いました。日本はもてないのでもいい
 けれど他国は原爆をもっているのでも
 ほくはできるだけ原爆を作らないはか
 けとほくはいいこの授業を聞いて感
 謝しました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の授業を受けて、改めて、原爆のニわさを
 知りました。広島の人か"40% なくなってしまう、原爆の
 ニわさがわかりました。わづか"60kgある中の1kgが"爆発して"だけ
 40%の人か"なくなるなんて、とても、いりよく"あったんた"よ
 と思います。もし、60kgた"たらと考えると、考えるだけで"え"と
 します。その広島におとされた原爆の名前は、"リトルボーイ"といい
 長さが"3.12mもあり重さが"4トンもあるなんておどろきました。
 そして、原爆の候補になつた都市は、広島、小倉、長崎、横浜、
 新潟、京都などたくさんあつたことを知りました。1番候補に
 あつていたのは京都ということを知つておどろきました。
 リトルボーイが"はくはつし、球のように、た"たんでおどろきました
 た。はくはつした、中心部の温度は100万℃をこえ、まわりは
 7000℃になり、太陽よりもあつた温度なんて考えもできません。
 そして、スカイツリーの"第二層ほ"う台あたりで"はくはつしたといふこ
 とを知りました。そして人口を助けた、池田さんほとても、す"い人が"と
 思いました。